

講演

学校に行かなかった僕が、 あそこらの自分に 今なら言えること

トークセッション 当時の気持ち、親の気持ち / 調布市内における支援

| 講師／コーディネーター | 不登校ジャーナリスト 石井しこうさん



近年、不登校の状態にある子どもたちが増えています。そこで、不登校経験をお持ちの不登校ジャーナリスト・石井しこうさんをお招きし、不登校の子どもたちの心のうちや、家族や支援者がどのように寄り添っていけばよいかなどについて、ご自身の経験談とともにお話しいたします。

また、不登校経験などをお持ちの3人の方々と石井さんのトークセッションや、調布市内における支援の紹介なども行います。

2025年 11月1日(土)

13:20-15:40頃

開場 13:00

会場 調布市文化会館たづくり12階大会議場

定員 会場100名／オンライン500名

申込方法 申込フォームからお申し込みください

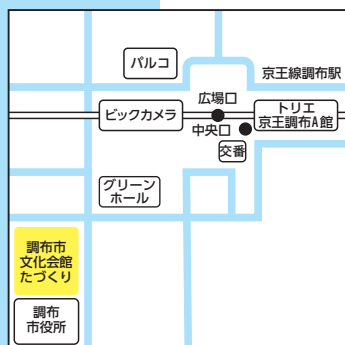
※定員を超えた場合は抽選の上、講演会当日の一週間前までにお知らせします
定員内の場合は、特にご連絡いたしませんので、直接会場へお越しください

申込期限 2025年10月19日(日) 参加費 無料

申込フォームは
こちら



※会場は申込が必要です
※オンライン視聴は申込不要ですが、講師へ質問がある場合は、申込フォームに入力してください



Access

京王線調布駅広場口より
徒歩4分

※会場までは公共交通機関をご利用のうえお越しください

オンライン生配信

Zoomによる生配信

当日はこちらからお入りいただけます

※後日、調布市公式YouTubeチャンネルにてアーカイブ動画を公開予定

オンライン
生配信はこちら



Program

13:20 開会

13:30 Part 1

講演

「学校に行かなかった僕が、
あのころの自分に今なら言えること」

講師 石井しこうさん

14:20 休憩

14:30 Part 2

トークセッション 「当時の気持ち、親の気持ち」

コーディネーター 石井しこうさん

H.Cさん

小・中学校で不登校を経験。通信制高校(通学)を卒業。現在は大学院で心理学を専攻し、不登校支援のボランティアも行う20代。

O.Tさん

中学時代に不登校を経験。通信制高校を卒業。現在は当時通っていた中学高校生世代向け児童館で経理担当として勤務する20代。

O.Sさん

次男が中学のときに不登校を経験(現在は定時制高校生)。5児の母。「学校に行きづらい子の親の会 Lampus〜ランパス〜」の運営スタッフとして活動中。

15:10 Part 3

調布市内における支援

- 調布市教育委員会の支援施策についてー調布市教育委員会指導室
- 就労支援についてーちょうふ若者サポートステーション
- 親の会についてー学校に行きづらい子の親の会 Lampus〜ランパス〜

15:40 頃

profile

石井しこう

1982年東京生まれ。不登校ジャーナリスト。中学校受験を機に学校生活が徐々にあわなくなり、教員、校則、いじめなどにより、中学2年生から不登校に。同年、フリースクールへ入会。19歳からはNPO法人で、不登校の子どもや若者、親など400名以上に取材を行なうほか、女優・樹木希林氏や社会学者・小熊英二氏など幅広いジャンルの識者にも不登校をテーマに取材を重ねてきた。現在はNPOを退社し不登校ジャーナリストとして講演や取材、「不登校生動画甲子園」「卒業式をもう一度」の開催などイベント運営などでも活動中。【Yahoo! ニュース 個人】月間MVAを二度受賞。著書に『学校に行かなかった僕が、あのころの自分に今なら言えること』(大和書房/2025年5月刊行)、『「学校に行きたくない」と子どもが言ったとき親ができること』(ポプラ社)。



調布市子ども・若者支援地域ネットワーク

調布市では様々な困難を抱える子ども・若者とその家族をサポートする「調布市子ども・若者支援地域ネットワーク」を設置しています。調布市内を中心に活動している多様な専門性を持つ機関・団体により構成され、関係機関同士が連携して、適切な支援につなげています。

調布市子ども・若者支援地域ネットワークの詳細はこちら



ネットワーク各機関の紹介動画はこちら



相談があれば、まずは

調布市子ども・若者総合支援事業「ここあ」

042-452-8816

調布市のチャット相談

24時間365日対応／無料・匿名OK
対象：調布市在住・在学の子どもの若者とその家族

